

# ひまわり通信

日本共産党控室  
市川市南八幡2-20-2  
334-1111 (4592)  
塩焼2-2-1-311  
397-7836 (夜間)

2018. 1. 14 NO.38



日本共産党  
市川市議員

ひろたのりこ  
廣田徳子



新春のお喜びを申し上げます

皆様にとって素晴らしき一年に

なりますようお祈り申し上げます



昨年は大変お世話になりました、ありがとうございます。

昨年11月の市長選挙で村越ひろたみ候補は最多得票を得たものの有効投票数の25%に届かず再選挙になりました。そのため市長不在の状況です。市民と野党共闘は全国のみならず市川市長選挙においても大きな力を発揮しました。共闘のさ

らなる発展のために私も力を尽くし、再選挙で村越さん勝利を切り開こうと思えます。

今年、外環道の開通、道の駅の開業などを控えており、また市川塩浜駅周辺の整備事業、仮称妙典橋、旧行徳橋の架け替えなど継続している事業も多くあります。行徳野鳥観察舎の解体も行われる予定です。大きな事業が目立ちますが、私たちの生活道路や歩道の改修、保育園の待機児童対策をはじめとした身近な要求を議会ですり上げ要望していきま

す。また市民に寄り添い、誰もが安心して暮らしていけるよう全力を尽くします。今年もどうぞよろしくお願

2018年度の予算要望書を佐藤副市長に提出



## 12月議会

12月12日～18日

12月議会は、議案と代表質問のみ。期間も1週間で行われました。共産党市議団は、現在指定管理の障がい者施設「松香園」と公設の市川卸売市場を民営化する議案に反対しました。「松香園」民営化でサービスの向上する

と市は言います。しかし民営化になれば市川市は口を出すこともできなくなりま

「この間、市川市は「民でできるものは民で」と、保育園、障がい者施設、デイサービス、老健施設、リハビリ病院など民営化していきます。何でも民営化すればいいというものではありません。本来の自治体の役割を放棄していいと言わざるを得ません。

ひとりごと・12月を師走と言うだけあり、何となくあわただしくあつという間に過ぎてしまうのは私だけでしょうか。定例会議や議会のほか地域の餅つきや歳末パトロール、なぜかこの時期に同窓会。年々増える忘年会。家の大掃除もままならず買い物をしておせち料理の作業に突入。

国の2018年度の予算を見ると「子育て応援」と言いながらひとり親家庭の母子加算を20億円削減。高齢者医療負担を増やし、介護の切り捨てなど社会保障を減らし、軍事費はここ5年上昇で過去最大。欠陥オスプレイを4機お買い上げの安倍政権。米国だけに国民のやりでなく日本の国民の方を向いてもらいたい。今ほど強く「野党共闘を進め政権交代」しなければと思うことがあっただろうか。市長の再選挙ももちろん、課題は山積み、元気に頑張ろう。